

第12回 中国語教育夏期講座

対象：中国語教育に携わっている方、又は中国語学習者。埼玉県内在住または在勤の方。

目的：中国語教育・学習についての理解を深める。

期日：令和3年8月2日（月）

会場：ZOOM 利用によるオンライン開催

定員：20名

◆ 講義内容

講義①「高校の中国語の授業を体験してみようⅣ ～3つの“de”を考える～」

星野 勝樹（埼玉県立伊奈学園総合高等学校）

中国語の助詞には、3つの“de”があります。一番よく使う“的”は、「～の」、と訳すことが多いですが、それだけでいいのでしょうか。“de”がでてくるとそれだけで文全体が何となく訳しにくくなってしまわないですか？それぞれの“de”の役割がきちんと理解できると、訳しやすくなります。

高校の中国語の授業体験第4弾です。今回は中国語の助詞に関する文法を皆さんと考えていきたいと思います。

講義②「中国語の流行語から考える中国社会の変化」

王 岩（城西国際大学）

本講座では、中国における流行語に着目し、これまで中国社会で用いられた面白い流行語を紹介し、その表現に隠れている社会や人々の文化意識の変化について考察する。本講座では、中国における流行語に着目し、これまで中国社会で用いられた面白い流行語を紹介し、その表現に隠れている社会や人々の文化意識の変化について考察する。

時事・政治、テクノロジー、経済、文化・教育、社会・生活等の分野の流行語を取り挙げ、流行語の意味や流行した理由を紹介する。そして流行語が生まれた背景や状況をふまえて、中国社会の変化や今後の趨勢について考察する。

文教大学言語文化研究所

夏期講座

令和
3年度

令和3年 8月2日(月)・3日(火)

ZOOM利用による
オンライン開催

2日(月)

中国語教育夏期講座

書写書道教育夏期講座

9:10~
10:40

「高校の中国語の授業を体験してみようⅣ
~3つの“de”を考える~」
星野 勝樹(伊奈学園総合高等学校)



10:50~
12:20

「中国語の流行語から考える中国社会の変化」
王 岩(城西国際大学)

「新しい教育課程について」
豊口 和士(文教大学)

13:10~
14:40



「学習指導要領概説(小中高)」
豊口 和士(文教大学)

14:50~
16:20

「新たな動向・視点と指導上の留意点」
豊口 和士(文教大学)

3日(火)

英語教育夏期講座

日本語教育夏期講座

9:10~
10:40

「Learning from Yone and Mitsu:
A Trip through Time」
グラハム 児夢(文教大学)



10:50~
12:20

「スピーキング力の指導法について:
理論と実践をつなげてみよう」
藤井 彰子(国際基督教大学)

「日本語教育における異文化コミュニケーション
—技能実習生「介護職種」を例に—」
神山 英子(三重大学)

13:10~
14:40



「多文化共生と人間関係を紡ぐ
日本語教育への挑戦」
加納 陸人(文教大学名誉教授)

14:50~
16:20

※画像は一昨年度夏期講座より

※ 受講料無料
※ 書道A(書文化)コース今年度非開講

お申込締切: 7月26日(月)

【お申込メールフォーム】QRコード⇒



お問い合わせ

HP: <http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

TEL: (048)974-8811 FAX: (048)974-8012

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337 文教大学大学院附属言語文化研究所